

地方公共団体の 危機管理に関する研究会

～防災・減災に向けての災害情報の新たな活用方法と災害教訓の伝承～

地方自治体が災害対応業務を実施するにあたり、ICTの利活用を含めた情報流通への備えが重要視されています。本年度の研究会では、災害情報のあり方と新たな活用法を中心テーマに据え、学識経験者や実務家にご講演頂きます。

日時 2018年**8月28日(火)** 10:30～17:15 (10:00開場)

場所 **ドーンセンター 特別会議室**
大阪府中央区大手前1-3-49

参加費無料
定員70名

- 10:30 開会あいさつ
- 10:35～12:00 過去の南海トラフ地震から未来の防災を考える
兵庫県立大学環境人間学部 准教授 木村 玲欧 (85分)
- 12:00～13:00 昼休み
- 13:00～14:10 Amazonの「ほしい物リスト」を通じた災害発生時の物資輸送について
アマゾンジャパン合同会社 渉外本部政策渉外部長 竹岡 志歩 (70分)
- 14:10～14:20 休憩
- 14:20～15:30 津波被害と対策
石巻市総務部危機対策課 事業推進官 木村 伸 (70分)
- 15:30～15:50 名刺交換会・交流会
- 15:50～17:15 災害報道とマスコミ対応
神戸学院大学現代社会学部社会防災学科 教授 安富 信 (85分)
- 17:15 閉会あいさつ

参加方法 当協会HP (<http://www.boukakiki.or.jp/>) よりお申し込みください。

主催 / **(一財) 日本防火・危機管理促進協会**

JAFMA (Japan Fire and Crisis Management Association)

東京都港区虎ノ門2-9-16 日本消防会館4階 (担当: 野上 星沢)

TEL: 03-3593-2823

MAIL: meeting@boukakiki.or.jp